

【重要なお知らせ】

日本音楽教育学会第 51 回大会の開催方法の変更について

2020 年 4 月 27 日

日本音楽教育学会理事会

2020 年 4 月 25 日の理事会において、第 51 回大会の開催方法の変更を決定致しました。

第 51 回大会は京都教育大学にて開催される予定のもと、これまで大会実行委員会と学会事務局は着々と準備を進めてきました。しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響は予想以上に大きく、10 月までの収束の見通しは不透明になってまいりました。この状況を踏まえ、大会実行委員会と学会本部事務局とは協議を重ねた結果、2020 年 10 月 17 日（土）・18 日（日）に京都教育大学で開催予定であった第 51 回大会について、**現地での開催を取り止め、規模を縮小してインターネット・ツールを用いたオンライン開催として実施することとし**、理事会においてこれを決定いたしました。京都大会実行委員会は一旦解散し、第 51 回大会は常任理事を中心とした実行委員会を新たに立ち上げて、プログラムの構成と運営に責任をもってあたることといたします。

10 月の大会で皆様にお目にかかれぬことは大変残念ですが、見通しが困難な中で判断を先送りすると、開催そのものが危うくなり、会員の貴重な研究発表と交流の場が失われてしまう可能性があります。やむを得ない措置とはいえ、京都大会への参加を予定なさっていた皆様には誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以下、現時点での決定事項をお知らせ申し上げます。これから決定しなければならぬこともあるため、**研究発表と参加申し込みの開始は一旦延期させていただきますが**、新たな大会実行委員会で作れる限り速やかに詳細を決定してご案内申し上げます。ご不便をおかけいたしますが、**学会ホームページならびに大会参加登録ページの「お知らせ」を随時ご覧くださいませよう**、お願い申し上げます。

第 51 回大会に関する決定事項（4 月 25 日理事会決定）

- ◆ 第 51 回大会は会員の研究発表の機会を確保するという観点から、インターネット・ツールを用いたオンライン開催として実施する。
- ◆ 常任理事会を中心とした新たな大会実行委員会を立ち上げる。
- ◆ 大会日程は基本的に 2020 年 10 月 17 日・18 日を軸とするが、「1 日だけの開催」となる可能性もある。
- ◆ 大会では、会員による研究発表（個人発表、共同発表）、常任理事会企画（プロジェクト研究）、総会を実施する。共同企画は募集しない。共同企画を計画していた会員

は、可能であれば研究発表（共同発表）に切り替えることが望まれる。

- ◆大会への参加は会員のみ限定し、参加費については追って連絡する。
- ◆研究発表はオンライン上での発表とする。発表方法の詳細は決定次第ホームページで知らせる。したがって、発表申し込み開始日時は延期するが、プログラム作成等は予定通り行うので、発表申込締め切は、6月10日（水）午後3時のままとする。
- ◆総会の開催方法については、決定次第お知らせする。

以上